



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月31日

上場会社名 I Tホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3626 URL <http://www.itholdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 晋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 前西 規夫 TEL 03 (5338) 2272
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日 配当支払開始予定日 平成24年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家等向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	162,523	5.1	7,251	54.8	7,078	51.3	3,019	—
24年3月期第2四半期	154,682	0.4	4,683	0.3	4,679	△1.7	△1,469	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 2,815百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △2,600百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	34.40	34.39
24年3月期第2四半期	△16.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	298,143	152,388	48.6
24年3月期	310,003	150,965	46.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 144,923百万円 24年3月期 143,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
25年3月期	—	7.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	14.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	3.8	17,500	12.0	17,000	10.4	6,000	181.0	68.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	87,789,098株	24年3月期	87,789,098株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	18,053株	24年3月期	16,882株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	87,771,894株	24年3月期2Q	87,773,455株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、震災復興需要等により緩やかに持ち直す動きも見られましたが、欧州や中国をはじめとする海外経済の減速に伴う影響を受け、先行き不透明な状況にありました。

当社の属する情報サービス産業においては、一部で景気悪化懸念による影響も見られたものの、顧客のIT投資を再開する動きが強まる等、まだら模様ながら全体としては堅調に推移しました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高162,523百万円(前年同期比5.1%増)、営業利益7,251百万円(同54.8%増)、経常利益7,078百万円(同51.3%増)、四半期純利益3,019百万円(前年同期は四半期純損失1,469百万円)となりました。

売上高については、産業ITサービスが牽引したほか、金融ITサービスも緩やかに回復したことから前年同期比増収となりました。利益面については増収効果や不採算案件の抑制、生産性の向上等に加え、前期に実施したオフィス移転・集約効果や事業会社間の合併に伴う施策の効果が発現したことから前年同期に比べ大幅に改善しました。

セグメント別の状況は以下のとおりです。なお、各セグメントの売上高はセグメント間の売上高を含んでいません。

① ITインフラストラクチャーサービス

当第2四半期連結累計期間の売上高は55,091百万円(前年同期比0.2%減)、営業利益は3,372百万円(同7.3%減)となりました。売上高は安定的に推移したものの、営業利益は次世代型データセンター事業に対する需要増に対応する先行投資や電力料値上げの影響等により前年同期を下回りました。

② 金融ITサービス

当第2四半期連結累計期間の売上高は33,295百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益は2,070百万円(同69.8%増)となりました。主要顧客のクレジットカード会社におけるIT投資再開の動きが牽引し、増収増益となりました。

③ 産業ITサービス

当第2四半期連結累計期間の売上高は74,683百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益は1,750百万円(前年同期は営業損失378百万円)となりました。製造業大手顧客向けの大型開発案件が牽引するとともに、不採算案件の抑制等により増収増益となりました。

④ その他

当第2四半期連結累計期間の売上高は8,402百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益は1,061百万円(同2.8%減)となりました。

当社グループは、グループが一体となって変革を成し遂げるIT企業グループを目指し、当期より第2次中期経営計画をスタートさせています。基本コンセプトである「トップライン重視」、「as One Company」、「進取果敢」を受け、当期は「本格的なV字回復の年度と位置付け、売上高拡大を図る」、「グループ全体最適に向け、一体感を醸成する」、「事業面の変革を行うとともに、サービス化・グローバル化へ踏み出す」をグループ経営方針として定め、経営課題に取り組んでいます。

当社グループは、グループ経営の強化と効率化に向けた体制を構築すべくグループフォーメーションの再編を行っています。平成24年10月1日付で株式会社アイ・ユー・ケイを株式会社インテックの子会社に異動させるとともに、TIS株式会社の顧客常駐型オンサイトサービス事業について、前期の運用系業務の移管に続いて開発系業務をTISソリューションリンク株式会社に移管し、集約を進めました。今後も株式会社スカイインテックと株式会社インテックアムニティを合併させること、BMコンサルタンツ株式会社をTIS株式会社の子会社に異動させ、社名を「TISビジネスコンサルタンツ株式会社」に変更することを予定しています。

事業展開の面では、既存事業の強化を図るとともに、サービス化・グローバル化といった時流を的確に捉えながら、当社グループの強みを活かした施策を推進しています。国内3地域(首都圏・北陸・関西)のデータセンターの接続を通じて、実用サービスとしては国内初の企業向け高可用型広域仮想クラウドサービス「EINS WAVE」の提供を平成24年6月に開始しました。平成24年10月には、グローバル化の進む企業のアジア展開をITインフラ面からトータルでサポートする「アジアマルチプラットフォームサービス」の提供を開始するとともに、ソフトバンクテレコム株式会社とデータセンターサービスにおいて協業し、同社グループのプサンデータセンターをTIS株式会社の提供するDR/BR(ディザスタリカバリ/バックアップリカバリ)サービスの一部として提供することを開始しています。

また、グループ一体運営の視点では、CMS（キャッシュ・マネジメント・システム）一体運用検討プロジェクト、連結納税制度検討プロジェクト、ブランド委員会を順次設置して積極的に活動を重ねているほか、「IT Holdings Group College」の創設、海外税務リスク低減を目的とした国際税制に関するグループ内情報共有の活発化等、「as One Company」に向けた施策を鋭意展開しています。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は計画を上回って推移しましたが、日中関係の緊張等による先行き不透明な景気動向等を考慮し、現時点で平成24年5月10日発表の連結通期業績予想を変更いたしません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,365	42,316
受取手形及び売掛金	64,591	54,845
リース債権及びリース投資資産	8,942	8,720
有価証券	201	201
商品及び製品	2,633	3,600
仕掛品	8,278	11,041
原材料及び貯蔵品	209	176
繰延税金資産	8,027	6,915
その他	8,305	7,592
貸倒引当金	△112	△151
流動資産合計	142,442	135,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	58,635	57,050
機械装置及び運搬具(純額)	4,360	3,900
土地	22,266	21,835
リース資産(純額)	3,455	3,739
その他(純額)	6,074	7,311
有形固定資産合計	94,792	93,838
無形固定資産		
のれん	3,471	2,632
その他	14,047	13,784
無形固定資産合計	17,519	16,417
投資その他の資産		
投資有価証券	28,693	27,993
繰延税金資産	8,597	9,236
その他	19,986	17,383
貸倒引当金	△2,028	△1,986
投資その他の資産合計	55,248	52,627
固定資産合計	167,560	162,883
資産合計	310,003	298,143

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,917	15,459
短期借入金	23,126	20,075
1年内償還予定の社債	100	—
未払法人税等	2,341	2,543
賞与引当金	11,115	11,229
その他の引当金	322	295
その他	28,141	23,124
流動負債合計	83,065	72,727
固定負債		
長期借入金	53,288	50,780
リース債務	4,723	4,984
繰延税金負債	503	479
再評価に係る繰延税金負債	869	732
退職給付引当金	12,359	11,927
役員退職慰労引当金	107	106
その他	4,120	4,016
固定負債合計	75,972	73,027
負債合計	159,038	145,754
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,001	10,001
資本剰余金	86,787	86,787
利益剰余金	47,673	49,361
自己株式	△25	△26
株主資本合計	144,436	146,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,210	1,017
土地再評価差額金	△1,718	△1,967
為替換算調整勘定	△270	△251
その他の包括利益累計額合計	△778	△1,201
新株予約権	38	42
少数株主持分	7,267	7,423
純資産合計	150,965	152,388
負債純資産合計	310,003	298,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	154,682	162,523
売上原価	127,531	133,845
売上総利益	27,150	28,678
販売費及び一般管理費	22,466	21,426
営業利益	4,683	7,251
営業外収益		
受取利息	15	7
受取配当金	462	472
その他	413	391
営業外収益合計	891	870
営業外費用		
支払利息	468	403
持分法による投資損失	110	110
その他	315	530
営業外費用合計	895	1,044
経常利益	4,679	7,078
特別利益		
投資有価証券売却益	420	75
その他	77	4
特別利益合計	498	80
特別損失		
固定資産除却損	135	200
減損損失	159	483
構造改革費用	6,213	—
その他	626	259
特別損失合計	7,135	944
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,957	6,215
法人税、住民税及び事業税	1,654	2,513
法人税等調整額	△2,018	467
法人税等合計	△364	2,981
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,593	3,234
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△124	214
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,469	3,019

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,593	3,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,022	△196
土地再評価差額金	—	△248
為替換算調整勘定	17	25
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	0
その他の包括利益合計	△1,007	△418
四半期包括利益	△2,600	2,815
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,471	2,596
少数株主に係る四半期包括利益	△129	218

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。